

## タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 実技講習カリキュラム

日 程	令和 5 年 6 月 4 日 (日) 受付時間： 9 : 0 0 ~ 9 : 2 0 開始時間： 9 : 2 0 ~ 1 7 : 0 0
会 場	福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター
目 標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臨床検査技師の責任及び業務の範囲を理解し、実施手順、禁忌事項、感染管理、医療安全対策及びこれらの緊急時対応を理解し、適切に従事できる能力を身につける。</li> <li>2. 解剖並びに検査前の患者の状態・心理的配慮について理解し、検査を行う上で患者の状況にあった説明ができる。</li> <li>3. 使用器具等についての基礎原理・構造・使用方法ならびに実施方法を理解し、適切な説明ができる。</li> </ol>
募集人員	60 名
参加資格	臨床検査技師免許取得者
受 講 料	会員 15,000 円、 非会員 40,000 円 (資料代含む) ※ 申し込み後の受講料の返金は致しません。
申込締切	令和 5 年 5 月 25 日 ( 木 )
入金締切	令和 5 年 5 月 25 日 ( 木 )
申込方法	日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。
問合せ先	〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 担当 TEL: 03-5767-5541 (直通) E-mail: task-shift2@jamt.or.jp
厚労大臣告示指定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律附則 14 条の研修 (令和 3 年 7 月 9 日厚生労働省告示第 274 号) 検体採取等の関連業務 省令 4 項目</li> <li>● 臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令附則第二項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する研修 (令和 3 年 7 月 9 日厚生労働省告示第 276 号) 政令追加 2 行為</li> <li>● 医政発 0709 第 7 号 (令和 3 年 7 月 9 日) 臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について 新たに業務範囲に追加された行為に関する研修について</li> </ul>

	省令追加 4項目
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指定講習会の受講申し込みは「臨床検査技師タスクシフト/シェアの厚生労働大臣指定講習会の案内」画面から「受講申込方法」の該当者欄を確認し「講習会に参加を申し込む」をクリックして参加申し込みをして下さい。</li> <li>2. 指定講習会受講申し込みは、全てホームページ上で行いますので、必ず日臨技から届く返信メールを確認し、必要な手続きを行って下さい。</li> <li>3. 指定講習会当日は、必ず受講票を各自印刷の上、<b>必ず写真を貼付しご持参ください。</b></li> <li>4. 指定講習会の講義順序や時間なども変更となる可能性があります。</li> </ol>

内 容	<p>※<u>時間割については開催会場毎に異なります。</u></p> <p>※<u>基礎動画につきましては事前に会員専用ページよりご視聴下さい。</u></p> <p style="text-align: center;"><b><u>3つのグループに分類し、ローテーションをして実技講習を受講していただきます。</u></b></p>
	<p>9 : 0 0    ~    9 : 2 0    受 付</p> <p>9 : 2 0    ~    9 : 2 5    オリエンテーション</p> <p>9 : 2 5    ~    9 : 3 0    開講挨拶</p> <p>コンテンツ 1 (計 120 分) 参加者 (GroupA→GroupB→GroupC)</p> <p>9 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0 ・ 静脈路確保 (採血に伴い静脈路を確保し、電解質輸液 (ヘパリン加生理食塩水を含む) 接続する行為)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 造影剤注入等 (超音波検査に関連する行為として、静脈路を確保して、造影剤を接続し、注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に抜針及び止血する行為)</li> <li>・ 成分採血等 (静脈路を確保し、成分採血のための装置を接続する行為、成分採血装置を操作する行為、終了後に抜針及び止血する行為)</li> </ul> <p>1 1 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0 移 動・昼休み</p> <p>コンテンツ 2 (計 120 分) 参加者 (GroupB→GroupA→GroupC)</p> <p>1 2 : 3 0 ~ 1 4 : 3 0 ・ 皮下グル→ース検査持続皮下グル→ース検査 (当該検査行うための機器の装着及び脱着を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吸引痰検査のために、経口、経鼻又は気管カニューレ内部から喀痰を吸引して採取する行為</li> </ul>

	<p>14:30～14:45 移動・休憩 15分</p> <p>コンテンツ3（計120分）参加者（GroupC→GroupB→GroupA）</p> <p>14:45～16:45 ・肛門機能直腸肛門機能検査（バルーン及びトランスデューサーの挿入（バルーンへの空気の注入を含む）並びに抜去を含む。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内視鏡検体採取消化管内視鏡検査・治療において、医師の立会いの下、生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為</li> <li>・誘発電位検等運動誘発電位検査・体性感覚誘発電位検査に係る電極（針電極を含む）の装着及び脱着</li> </ul> <p>16:45～17:00 閉講式</p>
--	---

## 時間割

9:20* ～9:30	9:30* ～11:30	12:30* ～14:30	14:45* ～16:45
開会挨拶 オリエンテーション	GroupA (コンテンツ1)	GroupA (コンテンツ2)	GroupA (コンテンツ3)
	GroupB (コンテンツ2)	GroupB (コンテンツ3)	GroupB (コンテンツ1)
	GroupC (コンテンツ3)	GroupC (コンテンツ1)	GroupC (コンテンツ2)